

# 「ChatGPT」4カ月で32倍！ リスティング、インバウンド…上期企業トレンド調査

- 14万件超のプレスリリース、23万種のキーワードを分析。PR TIMES キーワードランキング2023 上半期 -

企業発表のトレンドが見えてくる PR TIMES キーワードランキング。2023 年上半期は「ChatGPT」が一気に世の中に広がり、企業の発表でも1月から5月で32倍にキーワード登録を増やし、「AI」も7位まで順位を伸ばしています。コロナ禍の落ち着きに伴う「インバウンド」の増加や、「SDGs」に続き企業発表に使われ始めている「GX」など、企業発表のトレンドをプレスリリースのキーワード登録を元に分析します。

## PR TIMESキーワードランキング2023上半期 総合(1月~5月)

1位	DX	6237 件	11位	マーケティング	2688 件
2位	イベント	5931 件	12位	スイーツ	2541 件
3位	新商品	5291 件	13位	グルメ	2280 件
4位	SDGs	5216 件	14位	ギフト	2229 件
5位	キャンペーン	4674 件	15位	コラボ	2178 件
6位	期間限定	4041 件	16位	ホテル	2146 件
7位	AI	4030 件	17位	ファッション	2076 件
8位	スタートアップ	3581 件	18位	セミナー	2068 件
9位	プレゼント	2870 件	19位	サステナブル	2045 件
10位	EC	2736 件	20位	旅行	1933 件

PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができますが、その中で「登録数が多い順の月間キーワードランキング」を毎月公開しています。  
集計対象:2023年1月1日~2023年5月31日に配信されたプレスリリース総計14万1703件  
該当のキーワード\*が含まれるプレスリリースの件数で順位付けしています。  
\*大文字・小文字/半角・全角はそれぞれ同一キーワードとしてカウント。

PR TIMES

株式会社 PR TIMES（本社：東京都港区、代表取締役：山口 拓己、東証プライム：3922）は2023年6月21日（水）、運営するプレスリリース配信サービス「PR TIMES」において2023年1月1日~5月31日に企業から発表いただいたプレスリリース総計14万1703件を対象に、データ分析と総括、業界別分析と各種ランキングなどを発表いたしました。

対象期間：2023年1月1日~2023年5月31日  
集計対象：PR TIMES プレスリリース 14万1703件  
発表項目：2023年上半期総合&月別キーワードランキング、注目キーワード、業界別分析等  
発表日：2023年6月21日  
発表者：株式会社 PR TIMES  
プレスリリース配信サービス「PR TIMES」：<https://prtimes.jp/>

## <キーワードランキング>DXが1位に復活。AIが急増し総合7位に

「PR TIMES」ではプレスリリース発表の際に、発表企業がプレスリリース内容に関係するキーワードを最大10個登録することができます。2023年1~5月に発表された総計14万1703件のプレスリリースのキーワード登録総数は23万1220種（延べ111万6472個）に上りました。総合ランキングでは2023年上半期の企業活動の潮流を、そして月別ランキング推移からは企業動向の変遷と流行の兆しをキーワードを通して分析しています。

2023年上半期は「DX」が2021年来の1位となり、コロナ禍の落ち着きとともに「イベント」が使用を増やし2位に続きました。いずれのキーワードもここ数年のキーワードランキングでは上位にあり、企業の発表において定番となっています。また、2022年1位の「SDGs」は4位に落ち着いていたものの、関連キーワードと言える「サステナブル」が19位にあるように、依然注目度が高いことがうかがえます。

### ■月別キーワードランキング推移

月別キーワードランキングでは、キーワードが登録されたプレスリリース件数で月間ランキングを集計しました。月別に見ると、総合でも7位となった「AI」が1月~5月で[12位→8位→7位→5位→3位]と徐々に順位を上げています。その背景にある「ChatGPT」の盛り上がりも顕著で、4,5月にはそれぞれ12位、10位と企業発表のトレンドになっています。特定企業による個別サービスが総合ランキングで上位に入ることはこれまでになく、異例のランクインと言えます。「ChatGPT」については注目キーワードで、詳細な分析を後述します。

PR TIMESキーワードランキング2023上半期(総合・月別)

2023年上半期の各月に配信されたプレスリリースにおいて、登録回数が多いキーワード\*上位20を出しています。

順位	1月	2月	3月	4月	5月
1	DX	DX	イベント	DX	イベント
2	新商品	イベント	DX	イベント	DX
3	イベント	新商品	SDGs	SDGs	AI
4	SDGs	SDGs	新商品	新商品	新商品
5	キャンペーン	キャンペーン	キャンペーン	AI	SDGs
6	バレンタイン	期間限定	期間限定	キャンペーン	キャンペーン
7	期間限定	スタートアップ	AI	期間限定	期間限定
8	スタートアップ	AI	スタートアップ	スタートアップ	スタートアップ
9	スイーツ	プレゼント	EC	プレゼント	マーケティング
10	プレゼント	マーケティング	マーケティング	EC	ChatGPT
11	チョコレート	スイーツ	プレゼント	マーケティング	プレゼント
12	AI	EC	春	ChatGPT	EC
13	EC	ギフト	ファッション	ギフト	スイーツ
14	グルメ	グルメ	コラボ	スイーツ	ホテル
15	マーケティング	セミナー	サステナブル	コラボ	グルメ
16	ギフト	春	スイーツ	ゴールデンウィーク	ギフト
17	セミナー	ホテル	旅行	サステナブル	セミナー
18	コラボ	コラボ	グルメ	ファッション	旅行
19	ホテル	ファッション	ゲーム	ホテル	夏
20	限定	サステナブル	ホテル	旅行	ファッション

\*PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができますが、その中で「登録数が多い順の月間キーワードランキング」を毎月公開しています。  
 ※ランキング内において、区切りなしで記載しているキーワードは登録プレスリリース数が同順位のものになります。(同順位の場合は五十音順に記載)  
 集計対象:2023年1月1日~2023年5月31日に配信されたプレスリリース総計14万1703件  
 ※大文字/小文字・半角/全角はそれぞれ同一キーワードとしてカウント。

2023 年上半期大注目の ChatGPT。今来てる、これから来るキーワード分析

2023 年上半期に配信されたプレスリリースに使用されたキーワードの増加傾向を調査し、今後さらに増加が見込まれる注目キーワードと、昨年同期と比較して特に顕著に増加している上昇キーワードを分析しました。

■注目キーワード | ChatGPT

昨今、世間でも耳にする機会が多くなった「ChatGPT」は 2 月に増え始めて以降、3~5 月にかけてその使用件数は急増し、総合での順位も 3 月 35 位 (363 件)、4 月 12 位 (545 件)、5 月 10 位 (546 件) と急上昇しました。ChatGPT を活用した新たなサービスはもちろん、既存の SaaS サービスなどの追加機能に活用するケースが多く、関連するセミナー情報も多くプレスリリース発表されました。

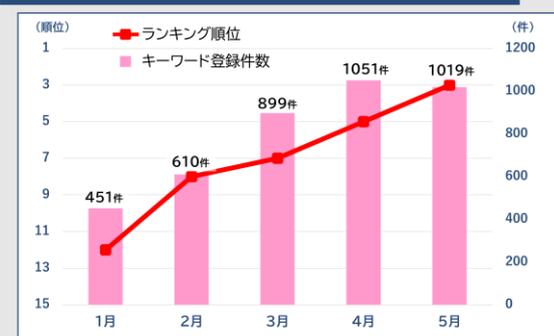
「ChatGPT」の盛り上がりが押し上げるように、「AI」のキーワードも使用件数を増やし、5 月には総合 3 位 (1019 件) まであがっています。これまでも「AI」のキーワードを使用したプレスリリースは多く、総合ランキングでも上位にありました。これまでの企業向けサービスで活用されるケース以外にも、画像生成 AI や AI 音声といった直接生活者が楽しめるサービスが増えています。

「ChatGPT」月別キーワード登録件数の推移とランキング順位



2023年1月1日~5月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワードに「AI」が含まれるものを抽出。プレスリリースの件数の月別推移と総合ランキング順位を示しています。

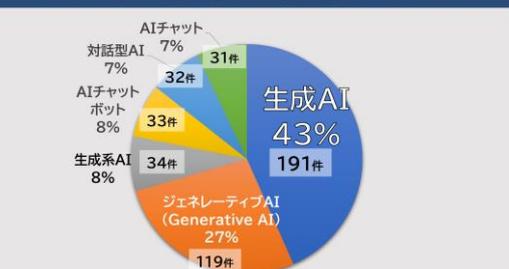
「AI」月別キーワード登録件数の推移とランキング順位



2023年1月1日~5月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワードに「AI」が含まれるものを抽出。プレスリリースの件数の月別推移と総合ランキング順位を示しています。

<呼称は「生成 AI」に定着か。「ChatGPT」とともに使用されたキーワード調査>

「ChatGPT」の一般呼称は？一緒に使われたキーワード



2023年1月1日~5月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワードに「ChatGPT」が含まれるものうち、呼称とともに使用されたキーワードの内訳。

「ChatGPT」とともに使用されたキーワードを調査しました。キーワード登録で「ChatGPT」を使用したプレスリリースにおいて、登録件数が多いキーワードを分析しています。5 カ月通算では、やはり「AI」が 999 件と 1 位に、「ChatGPT」の開発企業である「OpenAI」が 2 位に続いています。

そして、使用件数が徐々に増えていった 1~3 月は、「ジェネレーティブ AI」「チャット AI」「生成系 AI」「対話型 AI」と様々な呼称が使用されていたものの、4 月からは「生成 AI」という呼称が 4 月 71 件、5 月 102 件と、一般呼称のひとつとして定着したようでした。

## ■注目キーワード | 「GX」

今年2月に「GX実現に向けた基本方針」が閣議決定され、持続的な成長を目指す企業群が連携し、官・学とともに協働する場である「GXリーグ」が発足しました。日本を代表する企業をはじめ、679社の企業が賛同し参画しており、企業活動にも「GX」に取り組む企業が増えています。昨年同期（2022年1月～5月）に38件だったキーワード使用は、2023年1月～5月には165件と4.3倍に増えています。自治体と連携して産業用大麻の栽培を開始するなどの企業のGXへの取り組みや企業の「GXリーグ」参画などがプレスリリースで発表されています。「SDGs」や「サステナブル」といったキーワードとも関連する企業活動の新しいトレンドに「GX」が入ることが予想されます。

2023年上半期 注目キーワード「GX」



2022年と2023年のそれぞれ1月1日～5月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワードに「GX」が含まれるものを算出。各キーワードが登録されたプレスリリースの件数の年別比較を表しています。 PRTIMES

## ■注目キーワード | 「脱マスク」

コロナ禍で生活の必需品となったマスクは、2020年にはその需要に合わせて2020年には3155件と、プレスリリースのキーワード使用でも「マスク」が急上昇した程に、企業発表でも多く見られました。しかし、コロナ禍の落ち着きに伴い、政府からも今年3月にはマスク着用を個人の判断に委ねるとの方針が発せられました。マスクを外すことへの美意識などにも起因する心理的抵抗が話題となりました。そのような流れで、「脱マスク」というキーワードが使用されるようになり、2022年1月～5月には1件、2022年8月～12月の5カ月でも8件だった「脱マスク」のキーワードを使用したプレスリリースは、2023年1月～5月に70件と件数が伸びつつあります。マスク着脱に関する意識調査のほか、スキンケアやメイクといった美容商品や、オンラインで歯のホワイトニングができるサービスなども関連する商品・サービスがプレスリリースで発表されていました。

2023年上半期 注目キーワード「脱マスク」



2022年8月～12月と2023年1月～5月のそれぞれ5カ月間に配信されたプレスリリースの内、登録キーワードに「脱マスク」が含まれるものを算出。各キーワードが登録されたプレスリリースの件数の年別比較を表しています。 PRTIMES

## ■上昇キーワード

### ・「リスクリング」

2023年上半期（1月～5月）は、724件のプレスリリースでキーワードが使用され、昨年同期（1月～5月）比で6.3倍超に伸びています。企業の研修制度はもちろん、個人のリスクリング需要に応えるように、セミナーやコーチングサービスに関するプレスリリースが発表されています。

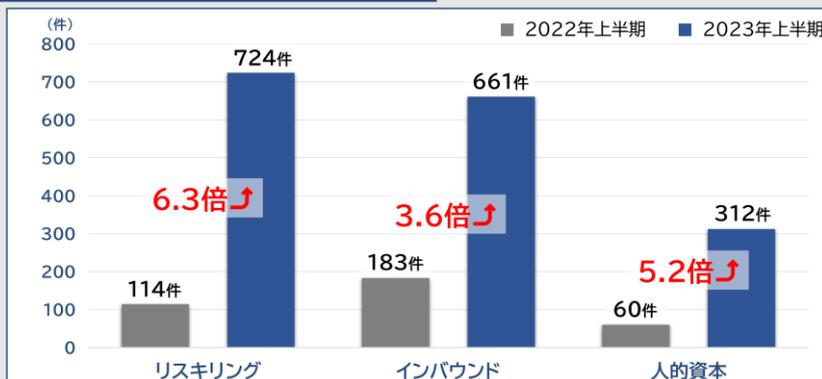
### ・「インバウンド」

2023年上半期（1月～5月）は、661件のプレスリリースでキーワードが使用され、昨年同期（1月～5月）比で3.6倍超に伸びています。後述のカテゴリ別「ホテル・レジャー」で使用されるケースが多く（全体の約25%）、各事業者によるインバウンド対応の新サービス提供開始をはじめ、インバウンド需要に応えようとする事業者への支援サービスを展開する企業の発表も見られます。

### ・「人的資本」

2023年上半期（1月～5月）は、312件のプレスリリースでキーワードが使用され、昨年同期（1月～5月）比で5.2倍超に伸びています。前述の「リスクリング」とも関連するキーワードで、ほとんどのプレスリリースでも使用される「人的資本経営」と合わせて、セミナーやカンファレンスなどでテーマとされることも多く、発表が増えています。

2023年上半期 上昇キーワード  
「リスクリング」「インバウンド」「人的資本」



2022年と2023年のそれぞれ1月1日～5月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワードに「リスクリング」「インバウンド」「人的資本」が含まれるものを算出。各キーワードが登録されたプレスリリースの件数の年別比較を表しています。

コロナ前後の企業発表トレンドを比較 | 2019年～2023年のキーワードランキング

2020年以降、世界で猛威を振るった新型コロナウイルス。社会情勢も日々変わり、それに対応するように企業発表のトレンドも変遷していきました。前後の動きと合わせて2019年から2023年に至るまでのプレスリリースキーワードを分析しました。

2019年は「イベント」「キャンペーン」「新商品」といったプレスリリースの代表的な発信機会に関するキーワードが上位を占めており、これらは過去2018年以前にも常に上位に入っていたキーワードです。

2020年には、2月以降急増した「コロナ」が年間1位で終え、「新型コロナウイルス」や「COVID-19」といった同じものを指すキーワードをまとめると2万件を超える結果となりました。「オンライン」「テレワーク」「おうち時間」「リモートワーク」「マスク」といったコロナ禍に関連するキーワードも上位にあがる結果となりました。

2021年はコロナ禍への対応からはじまったものの、その利便性から企業活動のデジタル化が進み、「DX」のキーワードが急増し年間1位になりました。「コロナ」は年の後半から順位を落としはじめ、「SDGs」が上位にあがってくる傾向が見えました。

2022年は、前年から順位を上げていた「SDGs」が年間1位となりました。また、コロナ禍にあって順位を落としていた「イベント」が、政府方針の緩和などの影響もあり、上位を取り戻してきました。

そして2023年（1～5月の5カ月で計測）総合ランキングでは、2022年に引き続き「コロナ」関連のキーワードは上位に入らなくなり、「イベント」が2位まで順位を伸ばしています。そして、2019年以来4年ぶりに「旅行」が20位にランクインしました。「ChatGPT」関連のプレスリリースが3月以降急増し全体でも35位となり、つられて「AI」も7位となりました。

PR TIMESキーワードランキング年別比較(2019年～2023年)

2019年～2023年に配信されたプレスリリースにおいて、登録回数が多いキーワード上位20を出しています。

順位	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年(上半期)
1	イベント	コロナ	DX	SDGs	DX
2	キャンペーン	キャンペーン	DX	DX	イベント
3	新商品	新商品	SDGs	イベント	新商品
4	AI	新型コロナウイルス	キャンペーン	新商品	SDGs
5	プレゼント	オンライン	コロナ	キャンペーン	キャンペーン
6	期間限定	イベント	イベント	期間限定	期間限定
7	ファッション	テレワーク	オンライン	スタートアップ	AI
8	ホテル	AI	おうち時間	プレゼント	スタートアップ
9	アプリ	おうち時間	スタートアップ	EC	プレゼント
10	スタートアップ	スタートアップ	AI	AI	EC
11	限定	プレゼント	期間限定	オンライン	マーケティング
12	スイーツ	マーケティング	プレゼント	スイーツ	スイーツ
13	ゲーム	ファッション	EC	グルメ	グルメ
14	働き方改革	リモートワーク	テレワーク	マーケティング	ギフト
15	グルメ	期間限定	マーケティング	コラボ	コラボ
16	コラボ	DX	スイーツ	ホテル	ホテル
17	アニメ	マスク	ファッション	サステナブル	ファッション
18	旅行	アプリ	ゲーム	ゲーム	セミナー
19	スポーツ	EC	ホテル	ファッション	サステナブル
20	マーケティング	スイーツ	グルメ	ギフト	旅行

\*PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができますが、その中で「登録回数が多い順の月間キーワードランキング」を毎月公開しています。  
集計対象:2019年～2022年1月1日～12月31日に配信されたプレスリリース/2023年1月1日～5月31日に配信されたプレスリリース  
※大文字/小文字/半角/全角はそれぞれ同一キーワードとしてカウント。

「ヌン活」「サウナ」とブームを映す結果に。カテゴリ別キーワードランキング

<企業向けシステム・通信・機器>

「企業向けシステム・通信・機器」カテゴリでは、「DX」1位、「AI」が2位と上位には例年通りのキーワードが並ぶ中で、8位には「ChatGPT」が入りました。

また、14位「Web3」、16位「ブロックチェーン」、18位「メタバース」と、先進的な技術で注目されるキーワードがランクインしています。それぞれのキーワードでは、スタートアップの資金調達や大企業との提携、出資といった、今後のビジネス展開が期待される発表がありました。また、提供しているサービスで「ChatGPT」を活用した新機能が実装された旨のプレスリリースも多く発表されました。

<外食・中食>

「グルメ」「期間限定」の上位は例年通りでしたが、「ホテル」が2021年来のTOP10に入りました。11位に入った「アフタヌーンティー」に関連して、25位に「ヌン活」が入っています。本来「ヌン活」はホテルでアフタヌーンティーを楽しむ活動を指しており、これらが、同カテゴリで顕著に結果となって出ていると言えます。

また、昨年までの結果から「外食・中食」の定番となったと思われる「テイクアウト」が12位に落ち着き、飲食業界でもアフターコロナの傾向が出ています。

「企業向けシステム・通信・機器」PR TIMESキーワードランキング2023上半期

1位	DX	3054 件	11位	マーケティング	440 件
2位	AI	1879 件	12位	セミナー	429 件
3位	クラウド	1075 件	13位	EC	380 件
4位	SaaS	1059 件	14位	Web3	340 件
5位	IT	934 件	15位	IoT	338 件
6位	セキュリティ	882 件	16位	ブロックチェーン	323 件
7位	スタートアップ	732 件	17位	エンジニア	313 件
8位	ChatGPT	724 件	18位	メタバース	307 件
9位	業務効率化	650 件	19位	イベント	295 件
10位	ウェビナー	596 件	20位	人工知能	277 件

PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができますが、その中で「登録回数が多い順の月間キーワードランキング」を毎月公開しています。  
集計対象:2023年1月1日～2023年5月31日に配信された「企業向けシステム・通信・機器」カテゴリのプレスリリース総計1万4316件  
該当のキーワードが重複するプレスリリースの件数を複数計しています。  
※大文字/小文字/半角/全角はそれぞれ同一キーワードとしてカウント。

「外食・中食」PR TIMESキーワードランキング2023上半期

1位	グルメ	703 件	11位	アフタヌーンティー	268 件
2位	期間限定	619 件	12位	テイクアウト	258 件
3位	ホテル	555 件	13位	ランチ	252 件
4位	レストラン	459 件	14位	春	236 件
5位	スイーツ	433 件	15位	食べ放題	234 件
6位	キャンペーン	394 件	16位	外食	190 件
7位	新商品	382 件	17位	デリバリー	188 件
8位	カフェ	298 件	18位	焼肉	184 件
9位	イベント	282 件	19位	SDGs	175 件
10位	飲食店	278 件	20位	ラーメン	155 件

PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができますが、その中で「登録回数が多い順の月間キーワードランキング」を毎月公開しています。  
集計対象:2023年1月1日～2023年5月31日に配信された「外食・中食」カテゴリのプレスリリース総計5331件  
該当のキーワードが重複するプレスリリースの件数を複数計しています。  
※大文字/小文字/半角/全角はそれぞれ同一キーワードとしてカウント。

## <ホテル・レジャー>

「ホテル・レジャー」カテゴリでは、「インバウンド」のキーワードが12位に入り、コロナ禍明けに伴う業界の盛り上がりを感じる結果となりました。20位に「全国旅行支援」があるように、政府により積極的に推奨する動きがあり、コロナ禍にできなかった旅行に出かけようといった機運がホテル等観光関連事業者による発信が増えているものと考えられます。また、15位には全国的にブームとなり新店舗が続々とオープンする「サウナ」が入りました。専門メディアも増えており、流通する情報量が増加しています。

## [ホテル・レジャー] PR TIMESキーワードランキング2023上半期

1位	ホテル	1012 件	11位	地方創生	162 件
2位	旅行	795 件	12位	インバウンド	155 件
3位	観光	723 件	13位	北海道	152 件
4位	イベント	413 件	14位	キャンペーン	144 件
5位	温泉	277 件	15位	サウナ	143 件
6位	期間限定	251 件	16位	水族館	140 件
7位	SDGs	227 件	17位	リゾート	138 件
8位	グルメ	213 件	18位	スイーツ	137 件
9位	旅館	192 件	19位	宿泊	130 件
10位	春	162 件	20位	全国旅行支援	129 件

PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができますが、その中で「登録数が多い順の月間キーワードランキング」を毎月公開しています。  
集計対象：2023年1月1日～2023年6月31日に配信された「ホテル・レジャー」カテゴリのプレスリリース総計4592件  
※当該キーワードの登録数をプレスリリースの件数で順位付けしています。  
\*大文字・小文字・半角・全角はそれぞれ同一キーワードとしてカウント。

PR TIMES

## 分析担当より 2023 年上半期キーワードランキングを振り返り

### 株式会社 PR TIMES 経営管理本部 PR・IR チーム PR リード 杉本 秋

2020年から年末に発表していたPR TIMES キーワードランキング。今年は上半期にも発表することができました。今年に入ってから「AI」の活用が各産業で大きく進みました。「ChatGPT」が話題になるとすぐに事業に取り入れ新しいサービスを開始する企業が多く、プレスリリース発表につながっています。プレスリリースのキーワード登録には、企業発表のトレンドが表れ、そこからは社会の流れが垣間見えます。世の中をリアルに反映している結果も出れば、これからの盛り up を期待させる新たな発見もあります。

当調査を今後の発表や社会の動向を知る参考に、ご活用いただけますと幸いです。



## PR TIMES について

PR TIMES (読み：ピーアールタイムズ) は、「**行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ**」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は**7万9000社**を超え、国内上場企業の**53%超**に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者**2万5000人超**、サイトアクセス数は月間約**7500万PV**、プレスリリース件数は月間**3万件超**、累計で**100万件**を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア**230媒体以上**にコンテンツを掲載しています(2023年2月時点)。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR活動の設計から実行まで伴走するPRパートナー事業、「isuta」「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社グルコースがあります。

### 【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES (東証プライム 証券コード：3922)

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営

- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>)の運営

- 広報・PRの効果測定サービス「Web クリッピング」(<https://webclipping.jp/>)の運営

- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施

- 動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」(<https://prtimes.jp/tv/>)の運営

- アート特化型オンラインPRプラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>)の運営

- カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>)の運営

- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>)の運営

- 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>)の運営

- Webニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>

# PR TIMES